

本製品を使用する前に説明書を良くお読みください。  
説明書の内容を十分にご理解頂き、製品を正しくご使用下さい。

### 1 お買上誠にありがとうございます

Takeway® T1 クランプポッドは強力で安定した固定力を実現する、汎用性の高いクランプホルダーで、軽量で携行性に優れたデザインながら、本来の機能を失うことはありません。Takeway® T1 クランプポッドの優れた挟み込み力と安定性はデジタルカメラ (図6-3) などの電子機器の設置を容易にします。また付属アクセサリを使えばスマートフォン (図6-4) なども固定でき、用途に応じて活用法が広がる高い汎用性と利便性が特徴です。また本品の重量はわずか200gながらボール雲台は3kgまでの荷重に耐える設計です。普段使いのバッグに入れて持ち運べ、いつでもどこでも活用いただけます。

### 2 使用前チェックのお願いと免責事項

カメラなどの使用機材を Takeway® T1 クランプポッドに取付ける前に、必ず Takeway® T1 クランプポッドの本体及びパーツに損傷や変形、ゆるみがないことをご確認ください。万一上記問題が生じた場合は、直ちに使用を中止し、販売店にご相談ください。またメーカー、及び販売店では、Takeway® T1 クランプポッド使用時のカメラなどの取付機材、机などの支持体、人体へのいかなる損害が発生した場合も、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

### 3 本体及びパーツ



### 4 使用上の注意事項

4-1: Takeway® T1 クランプポッドを平滑面に固定する場合、ロックキューブのグリッド面を選択して強力に固定できます。なお装着するテーブルなどへのキズ付きを低減する場合はロックキューブのフラット面を選択します。また円筒形へ固定はロックキューブのエックス面を選択してください。なお、机などの支持体にクランプポッドを装着すると、キズ、へコミなどが生じる場合があります。支持体の選択には十分お気をつけください。

4-2: 本製品の本体はアルミ合金の材質を採用していますが、製品が劣化しないよう長期的に湿度が高い環境に置かないようにして下さい。

4-3: 本製品のプラスチックパーツが劣化しないよう、高温や火の元の近くに置かないようにしてください。

4-4: 長期間使用されていないT1 クランプポッドを再度ご使用する際は、落下事故等を防ぐため、使用前に必ず本体及びパーツに損傷や変形、ゆるみ、が無いことをご確認ください。

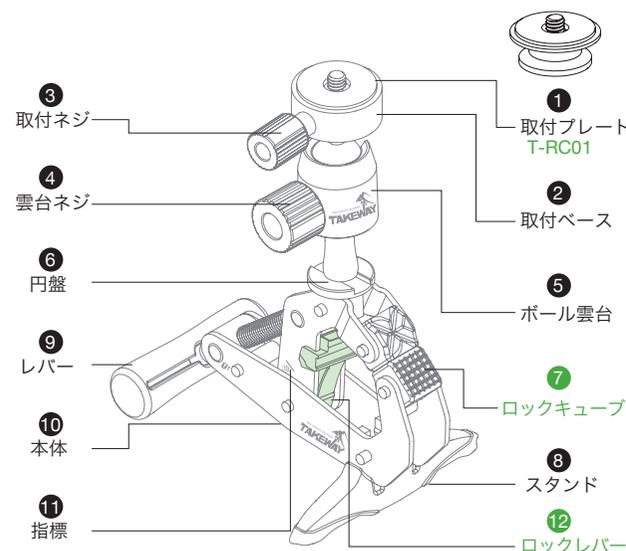
4-5: スタンドを利用してT1 クランプポッドを立たせる場合は、倒れないように、必ず机などの水平な面でご使用ください。スタンドは一時的なT1 クランプポッドの直立を実現させるパーツとなります。長時間の安定した直立にはオプションのG1ポッドをご利用ください。

4-6: T1 クランプポッドを組み立てた後、机などの水平な面に置いて安定性を確認してください。カメラなどの機器をT1 クランプポッドに取付ける際は、機器から手を離さないようお気をつけください。撮影の際はT1クランプポッドが安定して立っていることを確認してください。

4-7: T1 クランプポッドのクランプを使用せず、スタンドを利用して直立させて撮影する場合は、ボール雲台の角度によりバランスが崩れ、転倒する場合がありますのでご注意ください。カメラを自由なアングルで撮影する際は必ずクランプで固定してご利用ください。

4-8: T1 クランプポッドをクランプで机などの支持体に確実に取り付けられた後に、取付プレートを装着したカメラなどの機器を、ボール雲台に取り付けてください。落下事故防止のため、機器を装着した状態でのクランプの取り付け、取り外しはお止めください。

### 5 パーツ名称



7	ロックキューブ	エックス面	円筒形への固定に
		フラット面	平面への固定に
		グリッド面	滑りやすい面への固定に

12

ロックレバー

手早く展開、格納できるロックレバーを利用すれば、16~30mmの細いパイプなどの円筒形に、T1 クランプポッドを確実に挟み込むことができます。

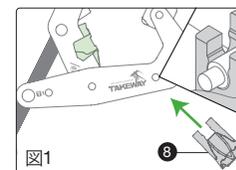
### 6 取付と操作

#### 6-1: スタンドの取付

まずはスタンド ⑧ を取り付けて、いつでもスタンディングポジションが使用できるように準備します。スタンドは常時取り付けたまま通常使用及び付属バッグへの収納ができます。

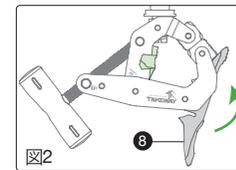
##### 6-1-1: 組立

スタンド ⑧ をT1 クランプポッド下部パーツと同じ方向に向けて、「カチッ」と音がするまでしっかりとめ込みます。軽く振って確実な装着をご確認ください。



##### 6-1-2: スタンドの取り外し

図2のように収納時に格納できるスタンド ⑧ は回転させて取り外しできます。



##### 6-1-3: スタンディングポジションの組立

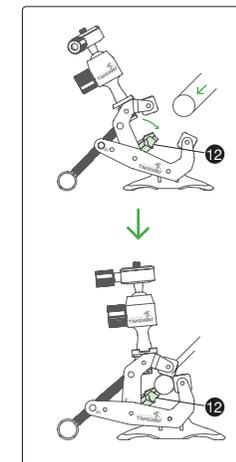
図1のように、スタンド ⑧ をT1 クランプポッド下部パーツに交差する方向に、「カチッ」と音がするまでしっかりとめ込みます。軽く振って確実な装着をご確認ください。

#### 6-2: ロックレバー

細い円形パイプに装着する際は、強化プラスチック製のロックレバー ⑫ を使用することで確実に装着できます。ロックレバーは工場出荷時に装着済みとなります。ロックレバーを利用しない時も、紛失をさけるため、通常は取り外さないでください。

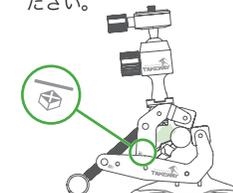
##### 6-2-1: ロックレバーの使用方法

細い円形パイプに装着する際は、右図のように、格納されたロックレバー ⑫ をクランプの中心点まで引き出して、ロックレバーと二つのロックキューブ(エックス面)の3点で固定します。確実な固定を必ず確認して下さい。

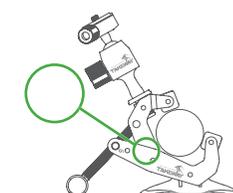


##### 6-2-2: ロックレバーの適合パイプサイズ

ロックレバーは直径およそ16~30mmの円柱を挟み込む際に使用できます。まずはロックレバー無しでの挟み込みを試し、円柱が細くて挟み込みが出来ない場合はロックレバーの使用をお試しください。



約16-30mmの円柱を挟み込む際は、ロックレバーを使用して、3点で固定することができます。

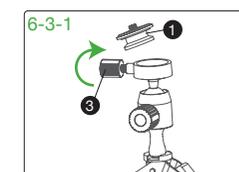


太い円柱を挟み込む際は、ロックレバーを使用せず、クランプの内側に接触させて固定します。

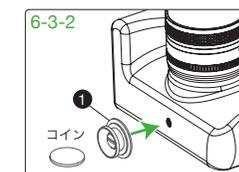
#### 6-3: デジタルカメラの取付方法

##### 6-3-1: ③ 取り付けネジを緩めて

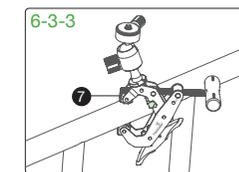
① 取付プレートを外して下さい。



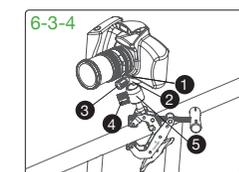
##### 6-3-2: 取付プレート ① をカメラの三脚ネジ穴に、硬貨やドライバーを利用してしっかりと確実に装着してください。



6-3-3: 挟み込む支持体の形状と材質に合わせて最適なロックキューブ ⑦ の面を選択し、必要に応じてロックレバーを併用して装着します。カメラ装着前にクランプを強く揺すり確実な装着をご確認ください。



6-3-4: ボール雲台 ⑤ の雲台ネジ ④ が確実に固定されていることを確認した後カメラに装着された取付プレート ① を取付ベース ② にもせて、取付ネジ ③ でしっかりと固定します。撮影の際は雲台の角度を調整して下さい。



6-3-5: スタンディングポジションで撮影する場合は、カメラの重心が安定させるため下図のとおり、レバー ⑨ が正しい方向になるようセットしてください。



正しい方向です



方向が間違っています